

当教室で法医解剖されたご遺族の方へ

当教室では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある故人のご遺族の方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問い合わせ下さい。

① 研究課題名	法医解剖例に基づく山口県における孤独死および同居孤独死の調査研究		
② 実施予定期間	実施許可日から 2024年3月31日		
③ 対象患者	対象期間中に山口大学において法医解剖を実施された方のうち、自宅内でお亡くなりになった方が対象となります。		
④ 対象期間	2012年1月1日～2021年12月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学大学院医学系研究科		
⑥ 対象診療科	法医学講座		
⑦ 研究責任者	氏名	高瀬 泉	所属 山口大学
⑧ 使用する試料・情報等	法医解剖時に収集したデータ（性別、年齢、死因・死因の種類、推定死後経過時間、既往歴、生活歴（同居者の有無、生計、医療・福祉・介護サービス等利用の有無）、死亡状況（発見場所、発見の経緯）、死亡した月・時間帯）を使用します。		
⑨ 研究の概要	<p>孤独死（自宅内で誰にも看取られずに亡くなった後に発見される死）は、高齢化社会や単身世帯率の高さを背景に、わが国で多くの事例が報告されています。法医学では、死亡時の目撃のない死亡として孤独死事例は法医解剖の対象となり、その実態に触れることを可能としています。</p> <p>独居高齢者に多いとされる孤独死ですが、近年では同居者がいる場合でも死亡後すぐに発見されない「同居孤独死」の報告が増加しており、その実態の把握および防止対策の推進は急務となっています。</p> <p>本研究の目的は、法医解剖事例における孤独死に至った要因と周辺状況との関連性、同居者の有無との関連性等について評価することです。各事例から必要な情報を抽出し、これらについて統計的手法によって解析します。本研究は山口県ひいてはわが国の孤独死および同居孤独死対策に寄与するものと考えます。</p>		
⑩ 実施許可	研究実施許可日	2022年 6月13日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	法医学講座の受託事業費		

⑯ 利益相反	ありません。		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学大学院医学系研究科 法医学講座 担当者：中川碧		
	電話	0836-22-2234	FAX 0836-22-2232